

軽井沢六本辻 ラウンドアバウト社会実験

■ 市町村名	: 軽井沢町
■ 担当部署	: ●企画課 都市デザイン室（社会実験）
電話番号	: 0267-45-8185（内線215）
E-mail	: kikaku@town.karuizawa.nagano.jp
	: ●生活環境課防犯交通係（実験後・工事以降）
	: 0267-45-8556（内線147）
	: seikatsukankyou@town.karuizawa.nagano.jp
■ 事業年度	: 平成24年度
■ 総事業費	: 16,315,090円
うち国補助金	: 10,000,000円
■ 参考URL	: http://www.town.karuizawa.nagano.jp/
	: トップ→各種ご案内→くらし・環境→
	: 交通・防犯→「六本辻ラウンドアバウト」

モデル事業の名称

道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験）

事業の目的・概要

◆事業の目的

多叉路である通称「六本辻」は、県外者の車両や貸自転車、歩行者の通行も多く、特にゴールデンウィークや夏季、秋の行楽シーズンなどは車両、歩行者や自転車が入り乱れて危険な状況が指摘されていた。過去にもさまざまな交差点改良を施したが危険性は回避されない状況であった。

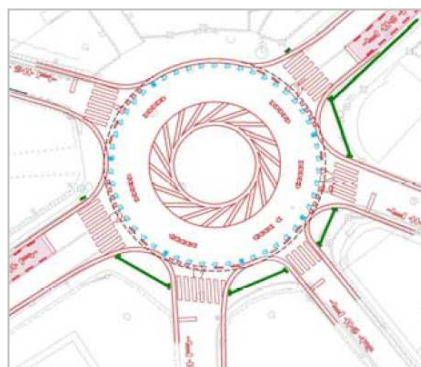
そこで、ラウンドアバウト方式への交差点改良を実施し、走行調査や利用者へのアンケート調査などを実施し、効果を検証する。

◆当該交差点の概要

- 5本の町道が1箇所で交差する六叉路
- 信号機無し
- 周囲は別荘、店舗、観光スポットが混在
- 夏期は車両、自転車ともに多い
- 通学路となっている

◆事業主体

軽井沢六本辻ラウンドアバウト社会実験協議会



実験時平面図

実施内容

◆ラウンドアバウト導入（路面標示、ポストコーン、注意看板等）

事前広報：平成24年10月

町広報誌及びホームページで周知、チラシ配布等

実験実施：平成24年11月～平成25年3月

アンケート：平成24年9月～平成25年1月

車両運転者・歩行者別及び地元住民に実施

◆実験の検証項目

自動車の速度抑制及び円滑性、歩行者、自転車の危険度合の軽減

◆計測方法

現地調査およびビデオ撮影による走行特性の検証

歩行者、運転者に対するアンケート及び近隣住民に対するアンケート調査

事業効果

◆車両については、交差点内への流入速度および交差点（環道内）の速度の減少による安全性の向上、交差点流入時の待ち時間の減少の効果が確認された。また、アンケート調査では「通行しやすくなった」が45%、「安全確認がしやすくなった」が54%と、一定の効果が得られた。

◆歩行者・自転車の検証では、実験前と比べて乱横断歩行者および自転車は20%程度減少し、車両側からみた歩行者優先割合が増加した。アンケート調査では「横断歩道を渡りやすくなった」が42%、「安全確認がしやすくなった」が56%となった。

◆交差点での事故件数も実験前1年間は4件の物損事故があったものの、実験以降の1年間では凍結による追突事故が1件のみであり、効果は見いだせた。

今後の展開

実験の一番の目的であった車両の交差点内での速度抑制は十分に図られ、従前と比べて安全性は高まっているが、歩行者、自転車への配慮については引き続き周知活動が必要と思われる。

ラウンドアバウトが全国的に周知され、法整備もされ、普及していくことによってこれらの問題も徐々に解決していくと思われる。



実験前の状況



運用直後の状況